

令和5年度大分県福祉のまちづくり推進協議会 会議録

日時：令和5年11月20日（月）10:00～11:30

場所：県庁本館6階 防災活動支援室1

(1) 「大分県福祉のまちづくり条例」新築等届出状況等について

委員発言	事務局回答
<p>適用除外の多い用途の施設について説明してほしい。</p>	<p>病院や診療所、児童・老人福祉施設等の面積要件のない特別特定施設について、届出件数が多いことから、比例して適用除外の件数も多くなっている。また、適用除外した項目は、人的介助により代替とするものである。</p>

(2) 福祉のまちづくりに関する取組について

委員発言	事務局回答
<p>大分あったか・は一と駐車場と一般の多目的駐車場が混同されて、大分あったか・は一と駐車場が利用しにくい状況にある。 また、駐車場に傾斜があり、乗り降りの際に危険を感じることがある。</p>	<p>あったか・は一と駐車場は幅3.5mの区画と2.5mとプラスワン区画の2種類で施設にご協力いただいている。3.5m幅の区画は車いす利用者が優先的に駐車できるよう、その他の方はなるべくプラスワン区画に駐車するようにお願いをしている。今後、利用者や施設管理者により周知をしていきたい。 駐車場の傾斜については、福祉のまちづくり条例において規定されていないため、今後、検証したい。</p>
<p>大分あったか・は一と駐車場について、令和4年1月から聴覚障がい者も対象となった。実際に駐車場を利用しようとしたが、利用していい枠が判らなかった。再度説明がほしい。</p>	<p>協力していただいている施設には、カラーコーンや金属製の看板による表示をお願いしている。施設にもわかりやすい表示ができるよう協力を依頼していく。</p>
<p>交通について、矢印信号が短く渋滞が発生している場所がある。改善はできないか。</p>	<p>大分市内の信号は、交通量によって信号機の秒数が変わるシステムを導入している。その中でも特に交通量が多い交差点については、手動による操作を踏まえて対応しているが、少しでもスムーズに交差点を流すために秒数が短くなってしまっているところもある。</p>

委員発言	事務局回答
<p>音響信号機について、夕方以降鳴らない場所が多いように感じる。周辺への配慮など理由は理解しているが、障がい者の命に繋がることでもあるため理解いただきたい。また、歩車分離式の音響信号が一方しか鳴らないところがあるため、改良をお願いしたい。</p>	<p>スマートフォンのアプリにより、進行方向の信号の色を知らせる補助ができないか検討を進めているところ。歩車分離信号についても検討を進めているところ。</p>
<p>エスコートゾーンについて、大分市の計画で市内中心部から整備する計画となっているが、障がい者がよく利用する場所から整備してほしいと思っている。</p>	<p>今後、検討したい。</p>
<p>トイレについて、利用者の多い施設でトイレへの音声案内がなく利用しにくい場所がある。ルールによって音声案内を付けていないとのことだが非常に困っていることを知ってもらいたい。</p>	<p>—</p>